

環境委員会

2018年12月6日

2018年度下期環境委員会活動報告

I. 環境委員会メンバー

委員長：植田 真五（伯国三菱重工業）
副委員長：市川 鉄彦（ブラジル住友商事）
副委員長：Sidnei Kendi Kakazu（トヨタ）
副委員長：馬場 新（伯国三菱重工業）

II. 活動方針

- 1) 地球温暖化の防止、低炭素社会や循環型経済社会の構築を念頭に、日本・
ブラジル双方における持続可能な発展に貢献する。
- 2) 企業の存続と活動に必要十分要件となりつつある環境問題への主体的な取
組を涵養・勧奨することで商工会議所メンバー企業各々の企業価値の向上に貢
献する。
- 3) 商工会議所の機能・ネットワークを最大活用しつつ、地球環境問題をテー
マに日伯の一層の関係強化を図るとともに、CSR（企業の社会的貢献）の見
地から外部に対する効果的な情報を発信する。

III. 下期活動報告

10月3日、サンベルナルド工場のトヨタビジターセンター見学会を開催。
同社は、環境活動について2015年10月に「トヨタ環境チャレンジ205
0」を公表。温室効果ガスに起因する異常気象、開発による生物多様性の喪失、
人口増加にともなう水不足など深刻化する地球環境の諸問題に対し幅広い取組
みを推進してきている。今後もクルマの環境負荷をゼロに近づけるとともに地
球・社会にプラスとなる取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献するため
のチャレンジを実施している。チャレンジは、①新車CO₂ゼロ、②.ライフサイ
クルCO₂ゼロ、③.工場CO₂ゼロ、④水環境インパクト最小化、⑤.循環型社
会・システム構築、⑥人と自然が共生する未来づくりの6つ。

また、「スマレコンゴウインコの保護」、北東沿岸部の政府指定環境保護地域
「APAコスタ・ドス・コライス」の持続的保護プロジェクト、児童向けの絵画
コンクール「夢のクルマアートコンテスト」など地域社会貢献事業を含め同社
の取組みを詳しく説明頂いた。当日は天候にも恵まれ会員の環境意識高揚に働
きかける有意義な見学会となつた。

カーボンクレジット関連情報コーナー

 [ブラジル三井住友銀行の内田肇氏がシッコ・メンデス社会環境章受章\(2010年9月3日 邦字新聞記事\)](#)

 [三井住友銀行は環境ビジネス貢献で南大河州議会/カシアス市議会から表彰\(2008年10月21日\)](#)

 [排出権取引などでブラジルの発展に寄与で奥正之三井住友銀行頭取に“100周年記念叙勲”\(8年6月18日\)](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年6月号](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年5月号](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年4月号](#)

 [BSMB 銀行HP立上\(邦字新聞記事\)](#)

 [コロンビアでカーボンクレジット取引\(日刊工記事\)](#)



BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A.



[BSMB銀行サイト](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年3月号](#)

 [100万トンのカーボンクレジット取引\(ガゼッタ紙に掲載\)](#)